

# かがやき通信

杉十小CS

杉並区立杉並第十小学校 学校運営協議会 広報誌

NO.4  
令和3年3月

CONTENTS—主な記事—  
コロナに負けるな!  
学校運営における新しい生活様式  
オンラインCS会議の開催と教育委員会への意見書  
杉十小サイエンスグランプリ作品紹介  
委員紹介・活動報告 その他

杉並第十小学校はコミュニティ・スクール(CS)として  
安心・安全『かがやき』の学校を目指しています。



## 学校運営における新しい生活様式

新型コロナウイルスの感染拡大により「休校」という未曾有の事態からスタートした2020年度。全世界の日常が一変し、学校生活においても多くの規制や見直しが強いられることになりました。

杉十小学校運営協議会はそのような状況のなかでできる最善の学校運営を考え、実践していくという新たなミッションに取り組みました。

### WITHコロナの運動会・音楽会

開催方法、保護者の参観方法、競技や演奏内容についてアイデアを出し合い、感染対策や運営の仕方についても話し合いました。多くの制約があるなか、子供たちがいかに輝けるか、達成感を味わうことができるかに重きを置き、教職員と共に新しい運動会・音楽会の形を模索しました。



音楽会



運動会

### 杉十小サイエンスグランプリの開催

コロナ禍の影響により、今年度は杉並区主催の「すぎなみ子どもサイエンスグランプリ」が中止となりました。しかしながら、例年と変わらず夏休みを使って自由研究を頑張った子供たち。杉並区主催が無理なら杉十小主催で頑張った子供たちを称えよう!と、「杉十小サイエンスグランプリ」を開催しました。学校運営協議会委員が選考委員となり、素晴らしい作品12点が選ばれました。

選ばれた作品は、9月14日のオンライン全校朝会にて紹介されました。



グランプリ作品はこちら!

## オンラインCS会議の開催と教育委員会への意見書

緊急事態宣言を受け、杉並区教育委員会から臨時休校中は学校運営協議会等を実施をしないよう通知がありました。しかしながら、子供たちが家に居続けなければならないという状況のなか、学校ができること、地域ができることをその時こそ考える必要がありました。そこで休校期間中、非公式ながら6回ものオンライン学校運営協議会会議を開催し、その時に協議した内容を意見書としてまとめ、杉並区教育委員会へ提出しました。



オンライン会議画面（非公式）

### 【意見書】

- ①非常時における学校運営協議会の在り方、位置づけについて
- ②学校・家庭間におけるインターネット環境整備の必要性について

休校明け、対面で開催した会議には教育委員会の担当者が回答書を持って会議に参加して下さいました。

意見書と回答書は杉十小ホームページの学校運営協議会のページに掲載しているのでご覧ください。



教育委員会の担当者による意見書への回答



回答書の受け取り

# コロナ禍で進化する「地域と共にある学校」



世界史の教科書の1頁を飾る場面の中で

会長  
伊東 富士雄

「今、何が出来るか。出来ることをしよう。」本当に各委員が知恵を働かせた1年でした。非公式ZOOM会議。30代から80代までの会員が最先端のOSの使い方を学びました。

その成果として「いざという時こそ学校と共にある」というCSの意義を、意見書の提出によって、区教委とともに確認することが出来ました。また、杉十小サイエンスグランプリでは、CS委員と子どもたちとの直接的な接点を求めました。これらのことはアフターコロナの学校運営にも寄与するものであると信じています。



できることを考える

校長  
山口 京子

臨時休業から始まった令和2年度は、「できることを考える」の連続でした。「三人寄れば文殊の知恵」って本当にその通りだと思いました。リアルに頭を寄せ合わなくても、皆で共に考えることによって新しいアイデアが次々に生まれました。特に、運動会・音楽会・新かがやきの時間では、教職員の考えと、CS委員・杉十フレンズ・PTA役員の皆さんの考えを融合させ、今できる一番よい方法を選んで実現させることができました。

子どもたちも、できることを考え、実現させていました。明るく頑張る「か・が・や・き」の姿を頼もしく思います。この歩みを止めることなく、共にできることを考え、納得解を導き、実現できる学校でありたいと強く思っています。

CS委員  
卒業

## 河野委員、小池委員、 長い間ありがとうございました。

2020年9月の学校運営協議会会議を最後に、河野庄次郎委員と小池曙委員が杉十小CS委員を退任されました。

河野委員は杉十小が現在の地に移転することにつながる移転運動開始時に杉十小のPTA会長でした。その後は杉並区議会議員、梅里一丁目町会長、杉十フレンズ(学校支援本部)本部長などを歴任されてきました。

小池委員は杉十小移転時のPTA会長でした。その後はさんし会会長、杉十サポーター会長、杉十小利用者団体協議会会長などを歴任されてきました。

お二方とも実に30年以上に渡り、杉十小を表から裏から支えてくださいました。学校運営協議会委員は勇退されることになりましたが、今後も地域の一人として杉十小を変わらず見守ってくださいます。



CS委員と教職員による退任セレモニー

新メンバー  
加入!

令和2年  
12月1日より

おくむら まゆみ  
奥村 真由美  
・令和2年度杉十小PTA会長  
・高円寺阿波おどり  
しるは あれん  
志留波阿連連長  
・現役保護者

杉十の踊り子



## 学校運営協議会委員紹介

### 基本方針チーム

伊東 富士雄  
(杉十小第17代校長)  
山口 京子  
(現校長)  
志達 和雄  
(和田三丁目東町会長、  
杉十小80周年記念事業実行委員長)

### 学校運営チーム

綱川 紫  
(杉十フレンズ事務局長、  
杉十小PTA名誉会長、主任児童委員)  
和田 智美  
(保護司、前青少年委員、元PTA副会長)  
峯 礼子  
(元PTA会長)  
奥村 真由美  
(現PTA会長)

### 教職員任用チーム

山ノ内 凜太郎  
(ファシリテーター、  
合同会社Active Learners共同代表)  
鈴木 里栄  
(杉十小高南中担当青少年委員、元PTA会長)  
長谷川 亜希子  
(前PTA会長)

# 令和2年度活動報告

## 学校運営協議会会議

- 6月29日 第1回開催  
(杉十CS意見書への回答、令和2年度の運動会・音楽会のアイデア)
- 7月27日 第2回開催  
(子どもがかがやく運動会をどう創るか、杉十小サイエンスグランプリを開催しよう)
- 9月3日 第3回開催  
(「できることを考える」運動会の開催方法について、杉十小サイエンスグランプリ作品審査、教職員とCS委員の顔合わせ、河野委員・小池委員退任セレモニー)
- 10月19日 第4回開催  
(人事構想について、新「かがやきの時間」の構想)
- 11月20日 第5回開催  
(音楽会参観、新委員の推薦について、教育調査の調査項目について)
- 12月14日 第6回開催  
(卒業式・入学式のやり方について、新委員紹介)
- 1月25日 第7回開催 (令和2年度学校関係者評価、教育調査について)

- 2月15日 第8回開催  
(令和3年度教育課程の承認)
- 3月13日 第9回開催  
(土曜授業参観、令和3年度の教育活動について)

## オンライン会議(非公式)

- 4月18日 第1回開催  
(zoomでの顔合わせ①)
- 4月23日 第2回開催  
(zoomでの顔合わせ②)
- 5月2日 第3回開催  
(臨時休業中の杉十小の報告「臨時休業中にCSや地域でできることは?」)
- 5月21日 第4回開催  
(臨時休業中の杉十小の報告)
- 5月24日 第5回開催  
(杉十小CSからの意見書)
- 5月31日 第6回開催  
(杉十小CSからの意見書の提出について)

## コミュニティ・スクール CSとは? CS豆知識!!

コミュニティ・スクールとは、地域住民や保護者などから構成される「学校運営協議会」が当事者として学校運営に参画し、地域住民や保護者の意見を反映させながら学校と連携・協働し、特色ある学校づくりを実現していく制度を導入した学校のことです。子供たちの豊かな成長を支え、さらに子供たちの輝く未来への創造に向けて「地域とともにある学校づくり」を目指します。

学校運営協議会の主な役割は3つ! 杉十小CSはプロジェクトチームを組んで取り組んでいます。

- 校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。
- 学校運営について、教育委員会または校長に意見を述べるができる。
- 教職員の任用に関して、教育委員会に意見を述べるができる。



『地域と共にある学校』 ~いいまちは いい学校をつくる。学校づくりは まちづくり~



杉並区立 杉並第十小学校 学校運営協議会

〒166-0012 杉並区和田3丁目55番49号 TEL.03-3313-1364 FAX.03-3313-4961  
http://www.suginami-school.ed.jp/sugi10shou/

ご意見ください!

CSフリーメール  
sugi10cs@yahoo.co.jp

